



# 中国上代の思想

～名物漢文教師 雑談授業の集大成～



私の開成時代の授業は、雑談に始まり、雑談に終わっていた。雑談と雑談の合間に授業があるようなものである。いま顧みると、よくぞ生徒諸君が許容してくれたと思っている。尤も、卒業生の中には、「先生の雑談だけは良くおぼえていますよ」と、慰めだか、励みだかわからないような声をかけてくれるものもある。汗顔の至りというほかはない。

今回は、自省をこめて、中国上代の思想のお話をしたい。

みなさんがよくご存知の、高等学校の教材を材料にして、上代中国人の思考方法を考えてみたい。そのような思考法と、現代中国人の思考法がどう関わるのか、これは、当日、皆さんと一緒に考えることにしたい。なお、これは、開成で授業した折の雑談である。



## ■講師 橋本 弘正(はしもと ひろまさ)先生

開成高校昭和33年卒。その後早稲田大学第一文学部、同大学院修士課程、博士課程に進学。博士課程満期中退。以後、正則学院・両国高校・日本医大などの講師を経て郁文館学園に教員として9年間奉職。昭和53年開成学園に奉職、以後32年間の教員生活を開成で過ごす。現在は、愛知県海陽学園・東村山市明法学院で講義やら雑談やらを続けている。趣味：散歩・歴史探索・開成

日時

2017年 **6月22日** (木) 18:00開場 19:00開始

場所

香取鮎 2階

参加費

3,500円(税込)お食事付  
※お飲物は別料金になります。

先着受付 30名様



JR京葉線 八丁堀駅 B4出口 徒歩7分  
東京メトロ日比谷線 八丁堀 A4出口 徒歩9分